水戸市の119 消防 救急 MAP

茨城大学教育学部
ふぞく小学校 2年
こうのとり まさふみ

1 〈城里出張所〉

- ・・・ ・タンク車 1 ・かはん車 1 ・うんばん車 1
- ・・・救急車 1

- 那珂川が近いので、水がいにそなえて、うんばん車には、ボートがのっている。
- かはん車は、小型ポンプをつんでいる。軽トラ型の消防車。城里町は、山が多く、道がせまいので、かはん車がある。

もともとは常北町と桂村は水戸市、七会村は笠間市が担当していたけれど、七会村が合へいしたときから水戸市が担当することになったよ。

2 〈飯富出張所〉

- ・・・ タンク車 1
- ・・・ 救急車 1

- タンク車には、小そうさ消防車のこと。1500リットルほど水がある。火事のときには、1500リットルの水は2〜3分でなくなってしまうのこと。タンク車の水がなくなったら、消火栓や防火水そうにホースをつなぎ、水を出す。

3 〈北消防署〉

- ・・・ ・指令車「旗車」1 ・はしご車(40m) 1 ・化学消防車 1 ・救助工作車 1 (高度救助隊) ・救急車 2 ・ドクターカー 1

- 高度救助隊がいる。
- ドクターカーは、8:00〜16:45までは、水戸済生会びょういんにいて、夜はもどる。
- 2台の救急車の内、1台は、よび車。

北署のはしご車は日本で1の2番目に古いらしいよ。

4 〈赤塚出張所〉

- ・・・ ・タンク車 1 ・はしご車(30m) 1
- ・・・救急車 1

- 水戸市には、はしご車が北署南署、赤塚にあるが、それぞれ長さがちがう。火事の現場に合わせて、出動する。

5 〈内原出張所〉

- ・・・ ・タンク車 1 ・ねんりょうほきゅう車 1
- ・・・救急車 1

- ねんりょうほきゅう車の中には、軽油が入っている。

6 〈桜の牧出張所〉

- ・・・ ・タンク車 2 ・きゅう水車 1

- 2台のタンク車の内、1台はよび車。
- よび車は、事故やこしょうなどのときにつかう。
- きゅう水車は、水そう車とよばれ、10トンの水がはいる。水は、さんきゅう時に食べみ水としても使える。

〈調べようと思ったきっかけ〉

ぼくの家の近くの道路は、救急車や消防車がたくさん通ります。たまに見ると、水戸市の車両ではなく、他の地域から来た車両がサイレンを鳴らしながら道路を走っていたりして、なぜ他の地域の車両が水戸市に来るのだろうと思っていました。水戸市の消防と救急を調べたら理由がわかるかもしれないと思い調べることにしました。

〈使った地図や資料〉

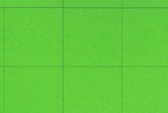
- 都市地図 茨城県「水戸市 那珂市 大洗・茨城町」
- 本図 1/3200 (昭文社)
- 水戸市消防局ホームページ

〈調べ方〉

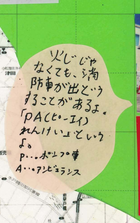
- 11ヶ所の消防署に行きインタビューする。
- まちの中にある消防と救急にかんけいするものをさがす。

〈マークの意味〉

- ・・・消防車
- ・・・救急車
- ・・・消防署・出張所
- ・・・いばらき消防指令センター (内原出張所のとなりの土地の中にある。茨城県の119はここにつながる。)
- ・・・水戸市消防局 (水戸市役所の中にある。じむのしごとを中心にしている。)
- ・・・北署 ・・・南署



じっさいは、西と東に分かれているのに、北消防署と南消防署なのはどうして？



火じじゃなくても、消防車が出ることがある。「PA(ピーエー)れんけい」という。P…ポンプ A…アンビュランス

1 〈城東出張所〉

- ・・・ タンク車 1

- 出張所が那珂川の近くで、低い土地にある。出張所が古くなってきていて、しばらくいたてがえをすることになるが、おなじ場所にはたてらないだろうとの言葉をきいた。

2 〈南消防署〉

- ・・・ ・指揮車隊車 1 ・はしご車(20m) 1 ・タンク車 1 ・救助工作車 1 (特別救助車)
- ・・・救急車 2

- 特別救助隊がいる。
- 2台の救急車の内、1台はよび車。

3 〈緑岡出張所〉

- ・・・ タンク車 1
- ・・・救急車 1

- 「緑岡出張所」は平須町にあるのに、なぜ緑岡とつくのですか」ときいたが「わからない」ということだった。

☆むかしの地図をしらべたら、この場所は「緑岡村」だったので、そのまま名前がついたのだろうとぼくは思う。

4 〈常澄出張所〉

- ・・・ タンク車 1
- ・・・救急車 1

- 那珂川が近いため、水がいにそなえてタンク車には、おけたたみしきのボートがのっている。

消防車の色は「赤」でなく「しゅ色」なんだよ。ほかりつでまもっている。

5 〈住吉出張所〉

- ・・・ ・化学消防車 1 ・タンク車 1
- ・・・救急車 1

- 住吉出張所のタンク車は、よび車として、つかわれている。
- 化学消防車は、自動車のガソリンやゆなどで、水でなく、あわで消す。あわをかけることで、空気をたち、消火できるその話があった。

〈まとめ〉

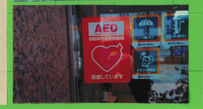
- 水戸市のまちの中を他の地域の消防車や救急車が走っているのは、地域をこえておたがいに協力して活どうをしているからということがわかった。
- 水戸市には大きなびょういんがあるので、大きなびょういんのないまちや市からかんじゃさんがはこばれてくることがある。消防も、南と北で担当地域がきまっているが、地域をこえて、げんばに近いところから出どうすることをおどろいた。
- 夏のじきは、ねっちゅうしょうなどのかんじゃさんで、救急車がつぎつぎに出どうしていることが多く、11ヶ所の消防署に、インタビューに行ったときも、消防指令センターからの入電があり、市内9台の救急車がすこしもやすむことなく活どうしていた。あと少しに出て、そのまま15分までもどってこない救急車もあった。
- 消防車と救急車にのる人は、あさ8:00〜次の日のあさ8:00までの24じかんきんむをしている。

〈人の命を救うためにぼくたちでもできること〉

- きんきゅう車両のサイレンの音がきこえたら、道をゆずること。
- 消火栓、防火水そうの近くには、自てん車などをとめないこと。
- AEDについて知ること、おいてある場所をおぼえておくこと。
- 人がたおれていたり、火じやじこを見かけたら、近くの大人に知らせること。

〈まちの中にあるAED〉

人がたおれたときにたすけてを使うことができる。水戸市は、すべての公共しせつとコンビニエンスストアにもうしている。救急車がとうちゃくするまでの無料9時間に、応急手当てをおこなうことで、命を救うかくりつがたかくよがる。



- 水戸市内公共施設等 208ヶ所に、286台せっち
- セブンイレブン 60てんぽ
- ファミリーマート 36てんぽ
- ローソン 24てんぽ
- ミニストップ 12てんぽ
- デイリーヤマザキ 2てんぽ
- セイコーマート 9てんぽ
- ヤマザキデイリーストア 1てんぽ

2023年9月26日現在 水戸市消防局HPより

〈まちの中にある消火栓〉

かんがんのふや、その近くに、消火栓と書かれたマンホールがあり、火じなどのときに、消防車がすぼう。

〈まちの中にある防火水そう〉

公園や土地などの中に、防火水そうと書かれたマンホールがあり、火じなどのときに消防車がすぼう。